

学校名等	神戸町立神戸小学校
実施日	5月末アンケート, 9月24日(土)情報モラル教室, 10月末保護者アンケート, 11月28日(月)スクールサミット, 12月ネットルール作成
会場	神戸小学校 体育館
参加人数	4, 5, 6年児童241名, 全校保護者200名
学習課題(分野)	ネットルールづくり 「小学生が守る約束」「保護者が守る約束」「わが家のルール」
運営者の願い	小学生段階のネットルールの必要性が求められるとともに, 保護者のネットトラブルへの不安や関心が高まっていることから, 児童をネットトラブルから守る対応が必要であると考えた。児童の意識を高め, ゲーム機やスマホを買い与えている保護者の意識を全体で高めていくために, 児童・保護者のルール宣言を神戸町全体で行い, 地域ぐるみで意識を高めていきたい。

学 習 の 内 容

< 取り組み内容 >

5月末に, 神戸町内の全保護者, 並びに4, 5, 6年児童を対象に「家庭内における情報機器アンケート」を実施した。その結果, スマートフォンの所持率は2割程度だが, インターネットを利用できるゲーム機の所持率を単純に併せると, 児童自身が自由にインターネットを利用できる割合が56.1%に上がることがわかった。

そこで, 町内の小学生及び保護者のネットルールづくりを目指して, アンケート, 情報モラル教室を行い, 児童・保護者のネットトラブル・情報モラルへの意識を高め, わが家のルールづくりを各家庭で行うようにした。

< 実施の流れ >

- 5月末「家庭内における情報機器アンケート」
→学校だよりで, 集計結果を紹介
- 9月24日(土)土曜授業での全校保護者, 4, 5, 6年児童を対象にした「情報モラル教室」を開催。株式会社「LINE」より磯川様を講師にお招きし, 児童・保護者参加型の講演を行った。



【児童・保護者の感想】

- ・自分はうれしいと思って言った一言が人を傷つけることがあるので, もしスマホを使う時がきたら, よく考えてみんなが笑顔になる使い方をしたい。
- ・生活委員長が言った通り, SNSは便利な道具だけど, 間違った使い方をすると人を傷つけてしまうかもしれないので, 使い方を気を付けたいと思った。
- ・ネットは, すぐに情報を拡散するので, 安易に個人情報をのせてはいけない。
- ・便利だが, しっかり使い方も考えて, 子どもと話し合うことが大切だと思った。
- ・今の子ども達は, 生まれた時からネットがある環境にいるので怖さを感じないのかもしれない。良い面, 悪い面をちゃんと教えて, 理解させたうえで使わせたい。

- 10月 生活委員を中心にした神戸小のネットルールづくり(案)
→11月28日(月)神戸町内小学校児童代表, 教員, PTA会長によるスクールサミット開催。各校の案の交流と「小学生が守る10の約束」の作成。
- 10月末 保護者のネットルール宣言に向けてのアンケート実施。
→各校PTAが集計。各校の約束(案)作成
→町内PTA会長会において, 保護者の約束の検討。「保護者が守る5つの約束」作成。
- 12月 全校児童・保護者に「小学生が守る10の約束」「保護者が守る5つの約束」を伝え, 「わが家のルール」を話し合っ決めて。



小学生, 中学生, 保護者が守る約束がひと目でわかる取組カード

神戸町のネットルールが決まりました!

小学生が守る5つの約束

- SNSに顔写真を載せたりしない。
- 許可なく、個人情報を「盗み」転送しない。
- 個人情報や2次情報をいじらない。
- 写真や動画を勝手にしない。
- 友人の投稿を2次投稿しない。

保護者が守る5つの約束

大切な子どもたちをネット被害から守るために。

- 子どもとのコミュニケーションを重視して、親や子どもの問題を大切にします。
- 子どもと一緒に家族でルールづくりをし、見守ります。
- 保護者が安心・信頼できる専門家や機関に相談します。
- 情報保護対策を推進する場合は、必ず「LINE」や「アプリアンチ」などのコントロールをします。
- 心構えが大切です。親は「わが家のルール」を定めてお話しします。また、個人情報や顔写真について話をします。

わが家のルール (顔写真や個人情報を載せません!)



土曜授業に行った家族参観に併せて、「情報モラル教室」を実施した。昨年度までは, 6年生の授業参観の1つとして実施してきたが, 本年度は, 低学年の授業参観と高学年の授業参観の間の時間に位置付けたことで, 多くの保護者が参加してもらえた。